平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月15日

上場会社名　エコナックホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　3521　URL　http://www.econach.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 奥村英夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長　(氏名) 菅原 勲　TEL 03-6418-4391

定時株主総会開催予定日　平成25年6月27日　有価証券報告書提出予定日　平成25年6月28日
配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期の連結業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	927	△7.8	45	△45.7	86	△36.0	89	△28.9
24年3月期	1,005	10.6	83	540.3	135	89.9	125	94.5

(注)包括利益　25年3月期　106百万円　(△21.2%)　24年3月期　135百万円　(118.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
25年3月期	1.25	1.25	2.6	1.9	4.9
24年3月期	1.77	―	4.0	3.2	8.3

(参考) 持分法投資損益　25年3月期　―百万円　24年3月期　―百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期	4,800	3,863	75.3	46.17
24年3月期	4,454	3,450	72.4	45.33

(参考) 自己資本　25年3月期　3,614百万円　24年3月期　3,225百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
25年3月期	65	167	279	1,248
24年3月期	141	△542	252	737

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
24年3月期	―	―	―	0.00	0.00	0	―	―
25年3月期	―	―	―	0.00	0.00	0	―	―
26年3月期(予想)	―	―	―	0.00	0.00		―	

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	440	△11.0	20	△52.6	21	△67.5	10	△79.5	0.13
通期	874	△5.8	34	△25.2	30	△65.3	15	△83.2	0.19

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) ― 、 除外 ―社 (社名) ―

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第14条の7(会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合)に該当するものであります。詳細は、添付資料13ページ「4. 連結財務諸表(5)連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期	78,317,466 株	24年3月期	71,177,466 株
② 期末自己株式数	25年3月期	32,032 株	24年3月期	31,482 株
③ 期中平均株式数	25年3月期	71,419,736 株	24年3月期	71,146,238 株

(参考)個別業績の概要

平成25年3月期の個別業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	220	△22.5	28	△63.6	30	△66.4	61	△38.6
24年3月期	284	△25.1	78	70.4	89	60.9	100	75.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期	0.86	0.86
24年3月期	1.41	―

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期	4,058	3,607	88.7	46.01
24年3月期	3,747	3,240	86.5	45.54

(参考) 自己資本 25年3月期 3,601百万円 24年3月期 3,240百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。なお、詳細は、添付資料の3ページ「次連結会計年度の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績 …… 2
（１）経営成績に関する分析 …… 2
（２）財政状態に関する分析 …… 3
（３）利益配分に関する基本方針及び当期の配当 …… 4
２．企業集団の状況 …… 5
３．経営方針 …… 5
（１）会社の経営の基本方針 …… 5
（２）目標とする経営指標 …… 5
（３）中長期的な会社の経営戦略と対処すべき課題 …… 5
４．連結財務諸表 …… 6
（１）連結貸借対照表 …… 6
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 …… 8
連結損益計算書 …… 8
連結包括利益計算書 …… 9
（３）連結株主資本等変動計算書 …… 10
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 …… 12
（５）連結財務諸表に関する注記事項 …… 13
（継続企業の前提に関する注記） …… 13
（会計方針の変更） …… 13
（セグメント情報等） …… 13
（１株当たり情報） …… 16
（重要な後発事象） …… 16
５．個別財務諸表 …… 17
（１）貸借対照表 …… 17
（２）損益計算書 …… 19
（３）株主資本等変動計算書 …… 20
６．その他 …… 22
（１）役員の異動 …… 22

１．経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

① 当連結会計年度の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から徐々に持ち直しつつあるものの、世界経済の減速や円高等により先行き不透明な状況が続きました。しかしながら、政権交代によって昨年末から円安・株高の流れとなり、景気回復の期待が高まるようになりました。

このような経営環境の下、当社グループは、各事業において売上拡大を目指し新規取引先の開拓を積極的に行うとともに、合理化を図りコスト削減を行ってまいりました。当連結会計年度の当社グループの売上高は９億２千７百万円（前連結会計年度比7.8％減）、営業利益は４千５百万円（前連結会計年度比45.7％減）、経常利益は８千６百万円（前連結会計年度比36.0％減）、当期純利益は８千９百万円（前連結会計年度比28.9％減）となりました。

単体の業績につきましては、当事業年度の売上高は２億２千万円（前事業年度比22.5％減）、営業利益は２千８百万円（前事業年度比63.6％減）、経常利益は３千万円（前事業年度比66.4％減）、当期純利益は６千１百万円（前事業年度比38.6％減）となりました。

事業分野別の概況は次のとおりであります。

＜不動産事業＞

当事業におきましては、新宿区の駐車場運営による収入及び港区西麻布のテナントビルの安定した賃料収入を確保することができましたが、平成24年11月に世田谷区代沢のテナントビルを売却したことや、平成25年１月から３月まで実施した港区西麻布のテナントビルの耐震工事及び大規模修繕の影響により、前年と比べ賃料収入が減少しました。

当事業の売上高は２億１千万円（前連結会計年度比23.4％減）、営業利益は１億５千７百万円（前連結会計年度比21.8％減）となりました。

＜繊維事業＞

子会社の日本レース株式会社が女性向けアウターウェア用刺繍レースの企画販売を中心に展開している当事業におきましては、見込み生産を極力抑え受注生産を中心に営業活動を行うとともに経費削減に努めました。上半期は秋冬物の受注が低迷したものの、下半期は動きが活発になり多くの受注を得ることができました。企画品では太糸刺繍やボリューム感のあるレースが好評であり、別注品では多色を用いたレースの受注が好調でありました。

当事業の売上高は６千７百万円（前連結会計年度比0.7％増）、営業利益は１百万円（前連結会計年度は営業損失0.1百万円）となりました。

＜化粧品事業＞

子会社の日本レース株式会社が化粧品及び医薬部外品のＯＥＭ製造・販売を行う当事業では、主にインターネット販売、通信販売、理美容業界、エステサロン、ドラッグストア向けの商品を製造しており、洗顔料、シャンプー、リンス、クリーム、化粧水、美容液、育毛剤、歯磨き等、幅広く取り扱っております。当連結会計年度は、新たにまっこりエキスを使用した商品や目元にハリ・弾力を与える目元用美容液の製造に取り組みましたが、受注が減少したことや貸倒引当金繰入額が増加したこと等の影響を受けました。

当事業の売上高は３億２千７百万円（前連結会計年度比9.7％減）、営業損失は６百万円（前連結会計年度は営業利益１千２百万円）となりました。

＜ゴルフ場事業＞

子会社の伊豆スカイラインカントリー株式会社が伊豆スカイラインカントリー倶楽部を運営する当事業におきましては、ウェブ予約システムの導入、各種ゴルフコンペ企画の充実、コースコンディションの維持等により集客アップを図るとともに、経費削減に一層努力いたしました。

当事業の売上高は３億２千２百万円（前連結会計年度比6.9%増）、営業利益は４千１百万円（前連結会計年度比201.9%増）となりました。

② 次連結会計年度の見通し

今後の見通しにつきましては、不動産事業におきましては、テナントビルの安定収入を軸に新たな収益不動産の取得等に取り組み業績拡大に努めます。なお、新宿区歌舞伎町にて駐車場を運営してまいりましたが、同土地に温浴施設を建設するため平成25年８月以降は駐車場運営による収入は得られなくなる予定です。本温浴施設は平成26年秋に完成後賃貸し、年間約３億円の賃料収入を見込んでおります。

繊維事業におきましては、盛夏物の受注獲得に努めるとともに、大手アパレル向けの別注企画に注力します。また、企画商品の売れ筋をつかみ販促サンプルを充実させてまいります。

化粧品事業におきましては、売れ筋商品や話題性の高い商品を既存及び新規のＯＥＭ受注先へ企画提案し、積極的に営業活動を展開いたします。同時に、原価の見直しや生産効率の向上を徹底することにより黒字化を目指します。

ゴルフ場事業におきましては、伊豆スカイラインカントリー倶楽部において、各種ゴルフコンペ企画の提案やコースコンディションの維持・管理に努めるとともに、会員数拡大にも力を入れてまいります。

通期の連結業績予想は、売上高８億７千４百万円、営業利益３千４百万円、経常利益３千万円、当期純利益１千５百万円を見込んでおります。

上記の業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき当社において判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

(2) 財政状態に関する分析

当連結会計年度末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産は３億４千６百万円増加し48億円となりました。これは、主に新株式を発行したことによるものであります。

負債は６千５百万円減少し、９億３千７百万円となりました。これは、主に未払金及び長期借入金が減少したことによるものであります。

純資産は４億１千２百万円増加し、38億６千３百万円となりました。これは、主に新株式を発行し資本金及び資本剰余金が増加したことによるものであります。

キャッシュ・フローの状況は、当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ５億１千１百万円増加し、当連結会計年度末残高は12億４千８百万円となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、６千５百万円（前年同期は１億４千１百万円）となりました。これは、主に税金等調整前当期純利益の計上によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果獲得した資金は１億６千７百万円（前年同期は５億４千２百万円の使用）でありました。これは、主に有形固定資産及び無形固定資産の売却による収入によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は２億７千９百万円（前年同期は２億５千２百万円）となりました。これは、主に株式の発行による収入によるものであります。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー関連指標の推移は下記のとおりであります。

	平成22年３月期	平成23年３月期	平成24年３月期	平成25年３月期
自己資本比率（%）	90.8	75.8	72.4	75.3
時価ベースの自己資本比率（%）	96.0	57.6	68.7	76.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	―	0.5	2.4	4.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	―	292.2	30.5	7.3

（注）１．各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
２．各指標は、次の算式により計算しております。
(1) 自己資本比率　：　自己資本／総資産
(2) 時価ベースの自己資本比率　：　株式時価総額／総資産
※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式を除く）により算出しております。
(3) キャッシュ・フロー対有利子負債比率：　有利子負債／営業キャッシュ・フロー
※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。
(4) インタレスト・カバレッジ・レシオ　：　営業キャッシュ・フロー／利払い

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

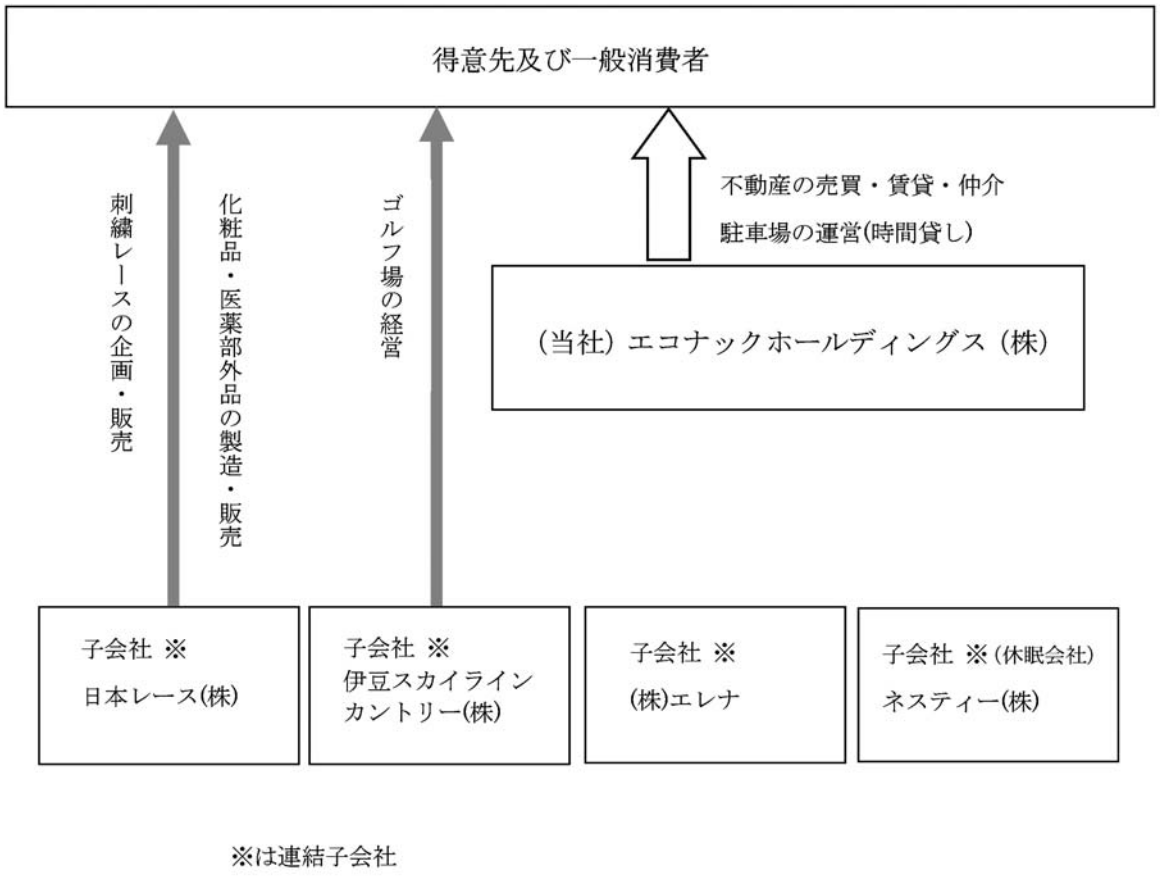
利益配分に関する基本方針につきましては、株主に対する利益還元が会社の重要課題のひとつとして認識いたしております。財務内容は改善しており、今後、不動産、繊維、化粧品及びゴルフ場の各事業において収益を拡大することにより、配当可能利益の確保に努めてまいります。

当期の財務状況により、当期の配当金につきましては誠に遺憾ながら無配を継続させていただきます。

２．企業集団の状況

当社の企業集団は、当社、子会社４社で構成され、不動産の売買・賃貸・仲介・駐車場運営、刺繍レースの企画・販売、化粧品・医薬部外品の製造・販売及びゴルフ場の経営を中心として事業活動を行っております。

各事業の系統図は、下記のとおりであります。



※は連結子会社

不動産事業：当社がテナントビルの賃貸、不動産の売買・仲介、駐車場の運営（時間貸し）を行っております。

繊維事業：日本レース㈱が刺繍レースを企画し仕入れて販売しております。

化粧品事業：日本レース㈱が化粧品、医薬部外品等を製造し販売しております。

ゴルフ場事業：伊豆スカイラインカントリー㈱がゴルフ場の経営を行っております。

３．経営方針

(1)会社の経営の基本方針、(2)目標とする経営指標、(3)中長期的な会社の経営戦略と対処すべき課題は、平成24年３月期決算短信（平成24年５月15日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略します。

当該決算短信は、次のＵＲＬからご覧いただくことができます。

（当社ホームページ（ＩＲ情報ページ））

http://www.econach.co.jp/

（東京証券取引所ホームページ（上場会社情報検索ページ））

http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html

４．連結財務諸表
（１）連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当連結会計年度 （平成25年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	737,050	1,248,917
受取手形及び売掛金	126,622	97,602
商品及び製品	13,883	11,402
仕掛品	1,450	2,671
原材料及び貯蔵品	38,583	37,426
販売用不動産	303,212	305,160
短期貸付金	298,907	282,532
その他	12,154	45,054
貸倒引当金	△5,534	△6,345
流動資産合計	1,526,330	2,024,422
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	270,870	185,333
機械装置及び運搬具（純額）	39,370	37,710
工具、器具及び備品（純額）	8,066	14,857
コース勘定	362,224	362,224
土地	2,093,321	2,092,241
建設仮勘定	1,325	53,242
有形固定資産合計	2,775,179	2,745,610
無形固定資産		
のれん	16,383	11,702
借地権	129,024	－
電話加入権	2,086	2,086
ソフトウエア	488	360
無形固定資産合計	147,982	14,149
投資その他の資産		
投資有価証券	600	600
その他	16,159	28,606
貸倒引当金	△12,080	△12,515
投資その他の資産合計	4,679	16,691
固定資産合計	2,927,842	2,776,450
資産合計	4,454,172	4,800,873
負債の部		
流動負債		
買掛金	19,564	18,851
1年内返済予定の長期借入金	25,044	26,714
未払法人税等	9,184	12,592
未払金	31,986	16,936
その他	86,070	54,191
流動負債合計	171,850	129,285
固定負債		
長期借入金	308,268	281,554
再評価に係る繰延税金負債	47,037	46,331
資産除去債務	2,726	2,789
長期預り金	445,892	442,813
繰延税金負債	819	794
その他	27,001	34,176
固定負債合計	831,746	808,458
負債合計	1,003,596	937,744

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当連結会計年度 （平成25年３月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,224,825	3,374,765
資本剰余金	－	149,940
利益剰余金	△82,598	7,979
自己株式	△2,049	△2,076
株主資本合計	3,140,177	3,530,608
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	84,941	83,667
その他の包括利益累計額合計	84,941	83,667
新株予約権	－	6,211
少数株主持分	225,456	242,641
純資産合計	3,450,575	3,863,128
負債純資産合計	4,454,172	4,800,873

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書
（連結損益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）
売上高		
売上高	731,701	717,602
不動産事業収益	274,224	210,023
売上高合計	1,005,926	927,626
売上原価		
売上原価	552,454	534,980
不動産事業売上原価	69,477	49,318
売上原価合計	621,931	584,298
売上総利益	383,994	343,327
販売費及び一般管理費	300,188	297,862
営業利益	83,805	45,464
営業外収益		
受取利息	148	156
貸付金利息	49,695	43,625
受取配当金	12	11
その他	12,530	15,511
営業外収益合計	62,386	59,304
営業外費用		
支払利息	4,623	9,056
有償見本費用	2,382	2,833
減価償却費	2,660	1,457
その他	1,442	5,013
営業外費用合計	11,109	18,360
経常利益	135,082	86,408
特別利益		
固定資産売却益	419	33,293
負ののれん発生益	1,218	－
特別利益合計	1,637	33,293
特別損失		
固定資産除却損	108	227
減損損失	232	1,980
事務所移転費用	－	1,087
特別損失合計	340	3,295
税金等調整前当期純利益	136,379	116,407
法人税、住民税及び事業税	6,976	10,649
法人税等調整額	725	△730
法人税等合計	7,702	9,918
少数株主損益調整前当期純利益	128,677	106,489
少数株主利益	3,021	17,185
当期純利益	125,655	89,303

（連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）
少数株主損益調整前当期純利益	128,677	106,489
その他の包括利益		
土地再評価差額金	6,425	－
その他の包括利益合計	6,425	－
包括利益	135,102	106,489
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	132,080	89,303
少数株主に係る包括利益	3,021	17,185

（３）連結株主資本等変動計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）
株主資本		
資本金		
当期首残高	3,224,825	3,224,825
当期変動額		
新株の発行	－	149,940
当期変動額合計	－	149,940
当期末残高	3,224,825	3,374,765
資本剰余金		
当期首残高	－	－
当期変動額		
新株の発行	－	149,940
当期変動額合計	－	149,940
当期末残高	－	149,940
利益剰余金		
当期首残高	△208,392	△82,598
当期変動額		
当期純利益	125,655	89,303
土地再評価差額金の取崩	138	1,274
当期変動額合計	125,793	90,578
当期末残高	△82,598	7,979
自己株式		
当期首残高	△2,022	△2,049
当期変動額		
自己株式の取得	△27	△27
当期変動額合計	△27	△27
当期末残高	△2,049	△2,076
株主資本合計		
当期首残高	3,014,411	3,140,177
当期変動額		
新株の発行	－	299,880
当期純利益	125,655	89,303
自己株式の取得	△27	△27
土地再評価差額金の取崩	138	1,274
当期変動額合計	125,766	390,430
当期末残高	3,140,177	3,530,608

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金		
当期首残高	78,665	84,941
当期変動額		
土地再評価差額金の取崩	△138	△1,274
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	6,414	－
当期変動額合計	6,276	△1,274
当期末残高	84,941	83,667
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	78,665	84,941
当期変動額		
土地再評価差額金の取崩	△138	△1,274
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	6,414	－
当期変動額合計	6,276	△1,274
当期末残高	84,941	83,667
新株予約権		
当期首残高	－	－
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	－	6,211
当期変動額合計	－	6,211
当期末残高	－	6,211
少数株主持分		
当期首残高	228,152	225,456
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△2,696	17,185
当期変動額合計	△2,696	17,185
当期末残高	225,456	242,641
純資産合計		
当期首残高	3,321,229	3,450,575
当期変動額		
新株の発行	－	299,880
当期純利益	125,655	89,303
自己株式の取得	△27	△27
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	3,717	23,397
当期変動額合計	129,345	412,553
当期末残高	3,450,575	3,863,128

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	136,379	116,407
減価償却費	44,117	40,972
減損損失	232	1,980
のれん償却額	4,681	4,681
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1,176	1,246
受取利息及び受取配当金	△49,855	△43,793
支払利息	4,623	9,056
長期前払費用償却額	2,479	－
有形固定資産売却損益（△は益）	△419	△11,669
無形固定資産売却損益（△は益）	－	△21,624
有形固定資産除却損	108	227
負ののれん発生益	△1,218	－
売上債権の増減額（△は増加）	△25,707	29,019
たな卸資産の増減額（△は増加）	△2,405	469
仕入債務の増減額（△は減少）	△2,470	△713
未払消費税等の増減額（△は減少）	9,685	△4,067
長期預り金の増減額（△は減少）	△42,736	△3,079
その他の資産の増減額（△は増加）	△2,842	△34,428
その他の負債の増減額（△は減少）	27,450	△46,153
小計	103,279	38,529
利息及び配当金の受取額	49,823	43,788
利息の支払額	△4,493	△9,027
法人税等の支払額	△7,412	△7,558
営業活動によるキャッシュ・フロー	141,197	65,732
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△551,756	△72,885
有形固定資産の売却による収入	419	83,922
無形固定資産の取得による支出	△550	－
無形固定資産の売却による収入	－	150,648
差入保証金の差入による支出	△30	△11,000
差入保証金の回収による収入	－	58
子会社株式の取得による支出	△4,500	－
貸付けによる支出	△500,000	－
貸付金の回収による収入	514,118	16,374
投資活動によるキャッシュ・フロー	△542,298	167,118
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△35,000	－
長期借入れによる収入	300,000	－
長期借入金の返済による支出	△11,684	△25,044
株式の発行による収入	－	299,880
新株予約権の発行による収入	－	6,211
リース債務の返済による支出	△746	△2,004
自己株式の取得による支出	△27	△27
財務活動によるキャッシュ・フロー	252,542	279,016
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△148,559	511,867
現金及び現金同等物の期首残高	885,609	737,050
現金及び現金同等物の期末残高	737,050	1,248,917

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当連結会計年度の損益に与える影響は軽微であります。

（セグメント情報等）

ａ．セグメント情報

１．報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は事業持株会社であり、当社主導のもと、グループ全体の経営の効率化を図るとともに、製品・サービス別の事業部門を置き、各事業部門の権限と責任を明確化することで経営の自由度を高め、独自性を発揮して当社グループを発展させる体制を目指しております。

したがって、当社は、事業部門を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「不動産事業」、「繊維事業」、「化粧品事業」及び「ゴルフ場事業」の４つを報告セグメントとしております。

「不動産事業」は当社がテナントビルの賃貸、不動産の売買・仲介、駐車場の運営（時間貸し）を行っております。「繊維事業」は日本レース㈱繊維部門が刺繍レースを中心に企画し、仕入れて販売しております。「化粧品事業」は日本レース㈱化粧品部門が化粧品、医薬部外品等を製造し販売しております。「ゴルフ場事業」は伊豆スカイラインカントリー㈱がゴルフ場を経営しております。

２．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益（のれん償却前）ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当連結会計年度の損益に与える影響は軽微であります。

３．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自平成23年４月１日 至平成24年３月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				合計
	不動産	繊維	化粧品	ゴルフ場	
売上高					
外部顧客への売上高	274,224	67,331	362,808	301,560	1,005,926
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	274,224	67,331	362,808	301,560	1,005,926
セグメント利益又は損失（△）	201,008	△194	12,961	13,691	227,467
セグメント資産	2,119,355	62,427	182,201	962,901	3,326,886
その他の項目					
減価償却費	7,574	254	11,160	21,296	40,286
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	537,694	－	12,736	8,862	559,293

当連結会計年度（自平成24年４月１日 至平成25年３月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				合計
	不動産	繊維	化粧品	ゴルフ場	
売上高					
外部顧客への売上高	210,023	67,808	327,575	322,219	927,626
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	1,082	－	1,082
計	210,023	67,808	328,657	322,219	928,708
セグメント利益又は損失（△）	157,223	1,519	△6,216	41,334	193,860
セグメント資産	2,025,257	70,913	151,121	988,623	3,235,916
その他の項目					
減価償却費	6,765	107	11,418	20,861	39,151
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	61,869	－	4,576	18,390	84,835

４．報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	227,467	193,860
のれんの償却額	△4,681	△4,681
全社費用（注）	△138,981	△143,714
連結財務諸表の営業利益	83,805	45,464

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（単位：千円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,326,886	3,235,916
全社資産（注）	1,127,286	1,564,957
連結財務諸表の資産合計	4,454,172	4,800,873

（注）全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社管理部門の資産であります。

（単位：千円）

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	40,286	39,151	3,831	1,820	44,117	40,972
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	559,293	84,835	－	－	559,293	84,835

ｂ．関連情報

前連結会計年度（自平成23年４月１日　至平成24年３月31日）

１．製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

２．地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

３．主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高（千円）	関連するセグメント名
㈱ビーライフ	154,457	不動産事業

当連結会計年度（自平成24年４月１日　至平成25年３月31日）

１．製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

２．地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

３．主要な顧客ごとの情報

該当事項はありません。

ｃ．報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度（自平成23年４月１日　至平成24年３月31日）

	不動産（千円）	繊維（千円）	化粧品（千円）	ゴルフ場（千円）	全社・消去（千円）	合計（千円）
減損損失	－	－	－	－	232	232

当連結会計年度（自平成24年４月１日　至平成25年３月31日）

	不動産（千円）	繊維（千円）	化粧品（千円）	ゴルフ場（千円）	全社・消去（千円）	合計（千円）
減損損失	－	－	－	－	1,980	1,980

ｄ．報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前連結会計年度（自平成23年４月１日　至平成24年３月31日）

	不動産（千円）	繊維（千円）	化粧品（千円）	ゴルフ場（千円）	合計（千円）
当期償却額	－	－	－	4,681	4,681
当期末残高	－	－	－	16,383	16,383

当連結会計年度（自平成24年４月１日　至平成25年３月31日）

	不動産（千円）	繊維（千円）	化粧品（千円）	ゴルフ場（千円）	合計（千円）
当期償却額	－	－	－	4,681	4,681
当期末残高	－	－	－	11,702	11,702

ｅ．報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

前連結会計年度（自平成23年４月１日　至平成24年３月31日）

ゴルフ場事業において平成23年５月31日に、子会社である伊豆スカイラインカントリー株式会社の株式を追加取得したため、1,218千円の負ののれん発生益を計上しております。

当連結会計年度（自平成24年４月１日　至平成25年３月31日）

該当事項はありません。

（１株当たり情報）

	前連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）
１株当たり純資産額	45.33円	46.17円
１株当たり当期純利益金額	1.77円	1.25円
潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額	潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	1.25円

（注）１株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）
１株当たり当期純利益金額		
当期純利益金額（千円）	125,655	89,303
普通株主に帰属しない金額（千円）	－	－
普通株式に係る当期純利益金額（千円）	125,655	89,303
期中平均株式数（千株）	71,146	71,419
潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額（千円）	－	－
普通株式増加数（千株）	－	834
（うち新株予約権（千株））	（－）	(834)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後１株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	－	－

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

５．個別財務諸表
（１）貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当事業年度 （平成25年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	621,697	1,063,701
売掛金	1,238	5,040
販売用不動産	303,212	305,160
貯蔵品	63	38
前渡金	1,148	34,380
前払費用	1,900	2,688
関係会社短期貸付金	230,000	210,000
その他	15,759	7,277
流動資産合計	1,175,021	1,628,286
固定資産		
有形固定資産		
建物	351,394	254,604
減価償却累計額	△228,648	△203,092
建物（純額）	122,746	51,511
構築物	23,754	24,040
減価償却累計額	△23,488	△23,519
構築物（純額）	265	520
機械及び装置	59,972	54,725
減価償却累計額	△51,708	△49,129
機械及び装置（純額）	8,263	5,595
車両運搬具	1,008	1,008
減価償却累計額	△914	△949
車両運搬具（純額）	94	59
工具、器具及び備品	3,811	854
減価償却累計額	△3,608	△727
工具、器具及び備品（純額）	202	127
土地	1,756,361	1,754,381
建設仮勘定	1,325	53,242
有形固定資産合計	1,889,261	1,865,438
無形固定資産		
借地権	129,024	－
電話加入権	1,776	1,776
無形固定資産合計	130,800	1,776
投資その他の資産		
投資有価証券	600	600
関係会社株式	549,061	549,061
出資金	60	60
破産更生債権等	57,404	57,404
長期前払費用	3	3
その他	2,255	13,197
貸倒引当金	△57,404	△57,404
投資その他の資産合計	551,979	562,921
固定資産合計	2,572,041	2,430,136
資産合計	3,747,063	4,058,422

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当事業年度 （平成25年３月31日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,000	2,000
1年内返済予定の長期借入金	20,040	21,710
未払金	13,986	2,011
未払費用	1,640	1,916
未払法人税等	5,504	9,922
前受金	13,417	1,465
預り金	20,289	454
その他	3,896	4,273
流動負債合計	80,773	43,753
固定負債		
長期借入金	273,280	251,570
再評価に係る繰延税金負債	47,037	46,331
長期預り金	105,712	108,883
固定負債合計	426,030	406,784
負債合計	506,804	450,538
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,224,825	3,374,765
資本剰余金		
資本準備金	－	149,940
資本剰余金合計	－	149,940
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△67,459	△4,624
利益剰余金合計	△67,459	△4,624
自己株式	△2,049	△2,076
株主資本合計	3,155,317	3,518,004
評価・換算差額等		
土地再評価差額金	84,941	83,667
評価・換算差額等合計	84,941	83,667
新株予約権	－	6,211
純資産合計	3,240,259	3,607,884
負債純資産合計	3,747,063	4,058,422

（２）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）	当事業年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）
売上高		
不動産事業収益	274,224	210,023
経営指導料	10,596	10,596
売上高合計	284,820	220,619
売上原価		
不動産事業売上原価	69,477	49,318
売上原価合計	69,477	49,318
売上総利益	215,343	171,301
販売費及び一般管理費		
役員報酬	29,400	28,800
給料	21,121	23,087
賃借料	7,213	11,086
諸会費・手数料	45,522	42,930
厚生費	8,161	9,373
租税公課	10,188	12,645
減価償却費	1,548	477
その他	14,078	14,480
販売費及び一般管理費合計	137,234	142,881
営業利益	78,109	28,419
営業外収益		
受取利息	120	128
貸付金利息	8,639	4,450
固定資産賃貸料	6,600	6,400
受取手数料	1,200	1,200
受取家賃	3,738	3,672
その他	2,457	955
営業外収益合計	22,755	16,807
営業外費用		
支払利息	3,881	8,122
貸付資産関連費	4,676	3,073
減価償却費	2,660	1,457
その他	－	2,496
営業外費用合計	11,218	15,149
経常利益	89,646	30,077
特別利益		
固定資産売却益	－	33,293
特別利益合計	－	33,293
特別損失		
固定資産除却損	29	7
減損損失	232	1,980
事務所移転費用	－	984
特別損失合計	261	2,971
税引前当期純利益	89,384	60,399
法人税、住民税及び事業税	△10,845	△455
法人税等調整額	△93	△705
法人税等合計	△10,939	△1,161
当期純利益	100,323	61,560

（３）株主資本等変動計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）	当事業年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）
株主資本		
資本金		
当期首残高	3,224,825	3,224,825
当期変動額		
新株の発行	－	149,940
当期変動額合計	－	149,940
当期末残高	3,224,825	3,374,765
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	－	－
当期変動額		
新株の発行	－	149,940
当期変動額合計	－	149,940
当期末残高	－	149,940
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
当期首残高	△167,921	△67,459
当期変動額		
当期純利益	100,323	61,560
土地再評価差額金の取崩	138	1,274
当期変動額合計	100,461	62,835
当期末残高	△67,459	△4,624
自己株式		
当期首残高	△2,022	△2,049
当期変動額		
自己株式の取得	△27	△27
当期変動額合計	△27	△27
当期末残高	△2,049	△2,076
株主資本合計		
当期首残高	3,054,882	3,155,317
当期変動額		
新株の発行	－	299,880
当期純利益	100,323	61,560
自己株式の取得	△27	△27
土地再評価差額金の取崩	138	1,274
当期変動額合計	100,434	362,687
当期末残高	3,155,317	3,518,004
評価・換算差額等		
土地再評価差額金		
当期首残高	78,665	84,941
当期変動額		
土地再評価差額金の取崩	△138	△1,274
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	6,414	－
当期変動額合計	6,276	△1,274
当期末残高	84,941	83,667

（単位：千円）

	前事業年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）	当事業年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）
新株予約権		
当期首残高	－	－
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	－	6,211
当期変動額合計	－	6,211
当期末残高	－	6,211
純資産合計		
当期首残高	3,133,548	3,240,259
当期変動額		
新株の発行	－	299,880
当期純利益	100,323	61,560
自己株式の取得	△27	△27
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	6,414	6,211
当期変動額合計	106,710	367,625
当期末残高	3,240,259	3,607,884

６．その他

(1) 役員の異動（平成25年６月27日付）

補欠監査役候補者

出口　洋一（現　司法書士）

以　上